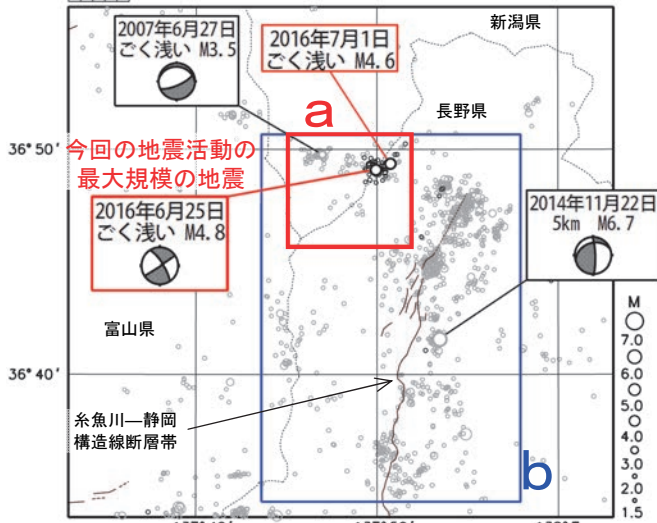


6 月 25 日からの新潟県上越地方（新潟・長野県境付近）の地震活動

震央分布図

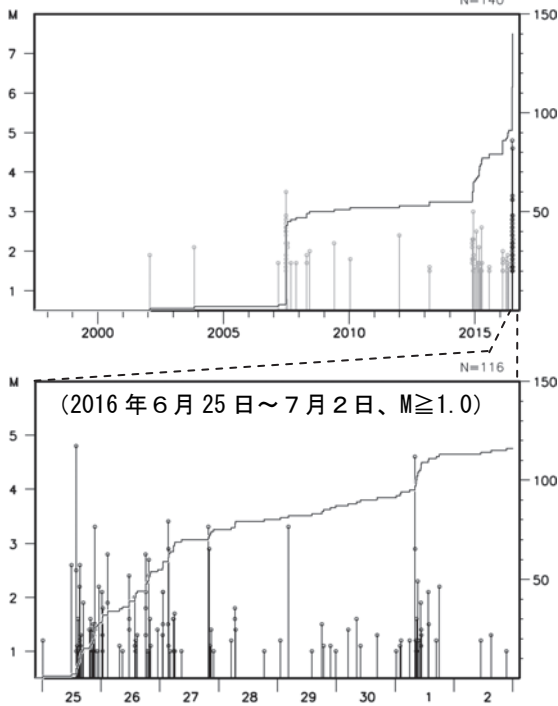
(1997 年 10 月 1 日～2016 年 7 月 2 日
深さ 0～30km、 $M \geq 1.5$)

2016 年 6 月以降の地震を濃く表示 N=1148



図中の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

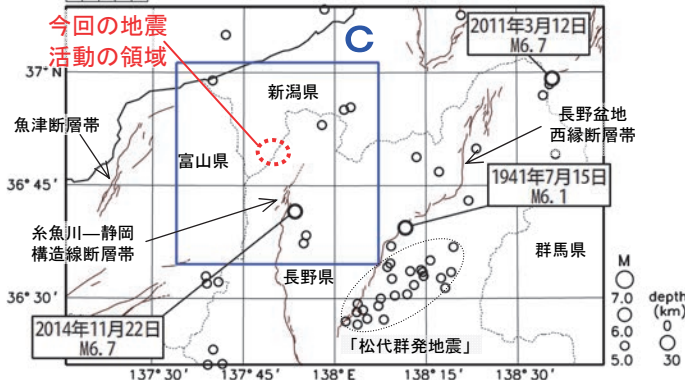
領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2016 年 6 月 30 日
深さ 0～30km、 $M \geq 5.0$)

N=50



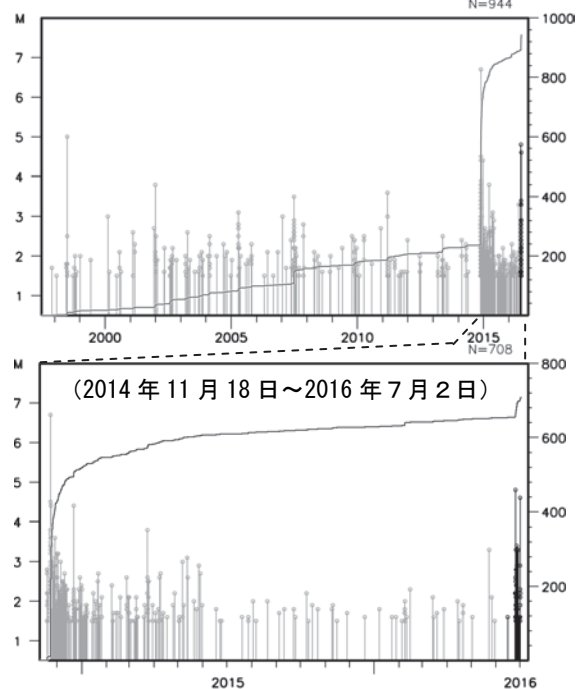
図中の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

2016 年 6 月 25 日から新潟県上越地方（新潟・長野県境付近）で地震活動が活発となり、25 日 13 時 51 分に新潟県上越地方のごく浅い場所で最大規模の地震である M4.8 の地震（最大震度 4）が発生したのをはじめ、6 月 30 日までに領域 a 内で震度 1 以上を観測する地震が 11 回発生している。これらの地震活動は地殻内で発生している。最大規模の地震の発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。なお、7 月以降（期間外）も地震活動は続いており、7 月 1 日には M4.6 の地震（最大震度 3）が発生している（詳細は次号）。

1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震活動の震央付近（領域 a）では、M4.0 以上の地震は今回の地震が初めてであった。なお、今回の地震活動の震央周辺（領域 b）では、2014 年 11 月 22 日に発生した長野県北部の地震（M6.7、最大震度 6 弱）により、負傷者 46 人、住家全壊 77 棟などの被害が生じている（被害は総務省消防庁による）。この地震の発生後は領域 a 内でも地震活動がやや活発となった。

1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 c）では、2014 年 11 月 22 日に発生した地震が最大規模の地震である。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図

